

障がい者（児）基礎調査票 E2（入所施設管理者用）

（お答えいただく前に）

- この調査は、平成28年12月1日現在の状況でお聞かせください。
- この調査票は、入所施設の管理者の方にお答えいただく調査票です。
- この調査票に、施設の名称や記入者の名前を書く必要はありません。
- お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。
- 封筒には、差出人名を書いたり、切手を貼ったりする必要はありません。
- 平成28年12月26日（月）までにポストにお入れください。
- この調査についてわからないことがありましたら、下記へお問い合わせください。

大阪市福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課（担当：森・小山）

電話06-6208-8071 ファックス06-6202-6962

1 貴施設の概要についておたずねします。

問1 貴施設の所在地について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 大阪市内
2. 大阪府内（大阪市以外）
3. 大阪府外

問2 貴施設の種別について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 障がい者支援施設
2. 障がい児入所施設

問3 貴施設の入所定員について、あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 30人以下 | 2. 31～40人 |
| 3. 41～50人 | 4. 51～70人 |
| 5. 71～100人 | 6. 101人以上 |

問4 貴施設に入所されている方の年齢構成について、次の各年齢層にあてはまる人数を記載してください。

- | | | |
|-----------|---|----|
| 1. 0～5歳 | (| 人) |
| 2. 6～17歳 | (| 人) |
| 3. 18～39歳 | (| 人) |
| 4. 40～64歳 | (| 人) |
| 5. 65～74歳 | (| 人) |
| 6. 75歳以上 | (| 人) |

問5 貴施設に入所されている方について、最も多い障がいの種別は次のうちどれですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 身体障がい
2. 知的障がい
3. 精神障がい

問6 貴施設の主たる日中活動系サービスの利用定員について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 20人以下
2. 21～30人
3. 31～40人
4. 41～50人
5. 51～70人
6. 71～100人
7. 101人以上

問9 ① 貴施設における強度行動障がいのある方に対する支援として、課題があると思われることはありますか。あてはまる番号に○をつけてください。
(個別ケースとしての課題でも、制度的な課題でも結構です。)

1. 課題があるとは特に感じない
2. 課題があると感じる

② 課題があると感じていることについて、次にご記入ください。
(個別ケースとしての課題でも、制度的な課題でも結構です。)

3 年齢超過者(18歳以上の施設入所者)への支援についておたずねします。

(障がい児入所施設のみ記入してください)

問 10 貴施設において、年齢超過者の入所者数について、あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 0人 | 2. 1～2人 |
| 3. 3～5人 | 4. 6～10人 |
| 5. 11～20人 | 6. 21～30人 |
| 7. 31人以上 | |

問 11 ① 貴施設において、年齢超過者に対して配慮していることはありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 配慮していることは特にない
2. 配慮していることがある

② 配慮している具体的なことについて、次にご記入ください。

問 12 ① 貴施設における年齢超過者に対する支援として、課題があると思われることはありますか。あてはまる番号に○をつけてください。
(個別ケースとしての課題でも、制度的な課題でも結構です。)

1. 課題があるとは特に感じない
2. 課題があると感じる

② 課題があると感じていることについて、次にご記入ください。
(個別ケースとしての課題でも、制度的な課題でも結構です。)

問 15 ① 貴施設における発達障がいのある方に対する支援として、課題があると思われることはありますか。あてはまる番号に○をつけてください。
(個別ケースとしての課題でも、制度的な課題でも結構です。)

1. 課題があるとは特に感じない
2. 課題があると感じる

② 課題があると感じていることについて、次にご記入ください。
(個別ケースとしての課題でも、制度的な課題でも結構です。)

5 医療的ケアの必要な方への支援についておたずねします。

問 16 貴施設において、医療的ケア（※）の必要な方の入所者数について、あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 0人 | 2. 1～2人 |
| 3. 3～5人 | 4. 6～10人 |
| 5. 11～20人 | 6. 21～30人 |
| 7. 31人以上 | |

※医療的ケア・・・たん吸引（口・鼻腔内・気管内）、吸入、経管栄養（胃ろう・腸ろう・鼻腔）、中心静脈栄養〔IVH〕（ポート・カテーテル）、導尿（自己導尿・留置カテーテル）、呼吸管理（パルスオキシメーター〔SPO2モニター〕・在宅酸素〔HOT〕・人工呼吸器の管理）、服薬指導を指す。

問 17 現在、貴施設の入所者が必要としている医療的ケアについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|-------------|
| 1. たん吸引 | 2. 吸入 |
| 3. 経管栄養 | 4. 中心静脈栄養 |
| 5. 導尿 | 6. 在宅酸素 |
| 7. パルスオキシメーター | 8. 気管切開部の管理 |
| 9. 人工呼吸器の管理 | 10. 服薬管理 |
| 11. その他（ ） | |

問 18 貴施設において対応可能な医療的ケアについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. たん吸引 | 2. 吸入 |
| 3. 経管栄養 | 4. 中心静脈栄養 |
| 5. 導尿 | 6. 在宅酸素 |
| 7. パルスオキシメーター | 8. 気管切開部の管理 |
| 9. 人工呼吸器の管理 | 10. 服薬管理 |

11. その他（ ）

問 19 ① 貴施設において、医療的ケアの必要な方に対して配慮していることはありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 配慮していることは特にない
2. 配慮していることがある

② 配慮している具体的なことについて、次にご記入ください。

問 20 ① 貴施設における医療的ケアの必要な方に対する支援として、課題があると思われることはありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

（個別ケースとしての課題でも、制度的な課題でも結構です。）

1. 課題があるとは特に感じない
2. 課題があると感じる

② 課題があると感じていることについて、次にご記入ください。

（個別ケースとしての課題でも、制度的な課題でも結構です。）

6 日中の支援についておたずねします。

問 21 貴施設において、日中の支援で特に配慮していることや力点を置いて取り組んでいること（特色のある取り組みをされていること）はありますか。

あてはまる番号に○をつけてください。

（特に、退所後の就労を目指した訓練や作業の取り組みなどを実践されていればご記入ください。）

1. 特にない

2. ある

・具体的なことについて、次にご記入ください。

問 22 ① 貴施設における日中の支援として、課題があると思われることはありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

（個別ケースとしての課題でも、制度的な課題でも結構です。）

1. 課題があるとは特に感じない

2. 課題があると感じる

② 課題があると感じていることについて、次にご記入ください。

8 短期入所の利用状況についておたずねします。

問 26 ① 貴施設において、短期入所を繰り返し継続的に利用している方はいますか。
あてはまる番号に○をつけてください。

1. いる

2. いない

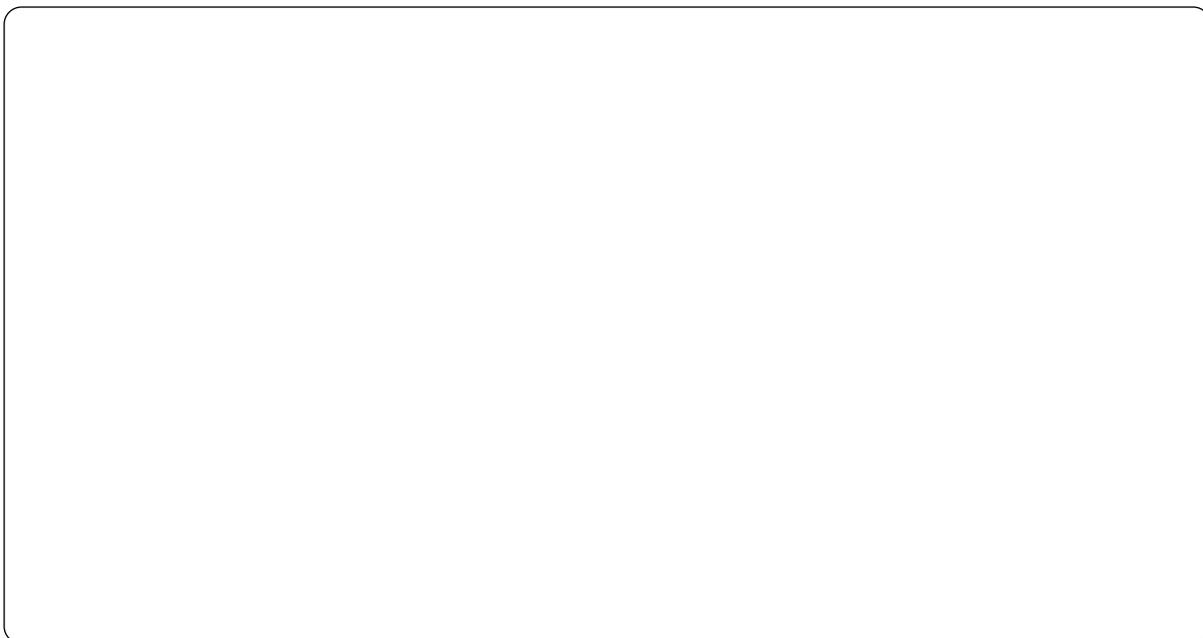
② 前問①で「1. いる」に○をつけた方におたずねします。

課題があると感じていることについて、次にご記入ください。

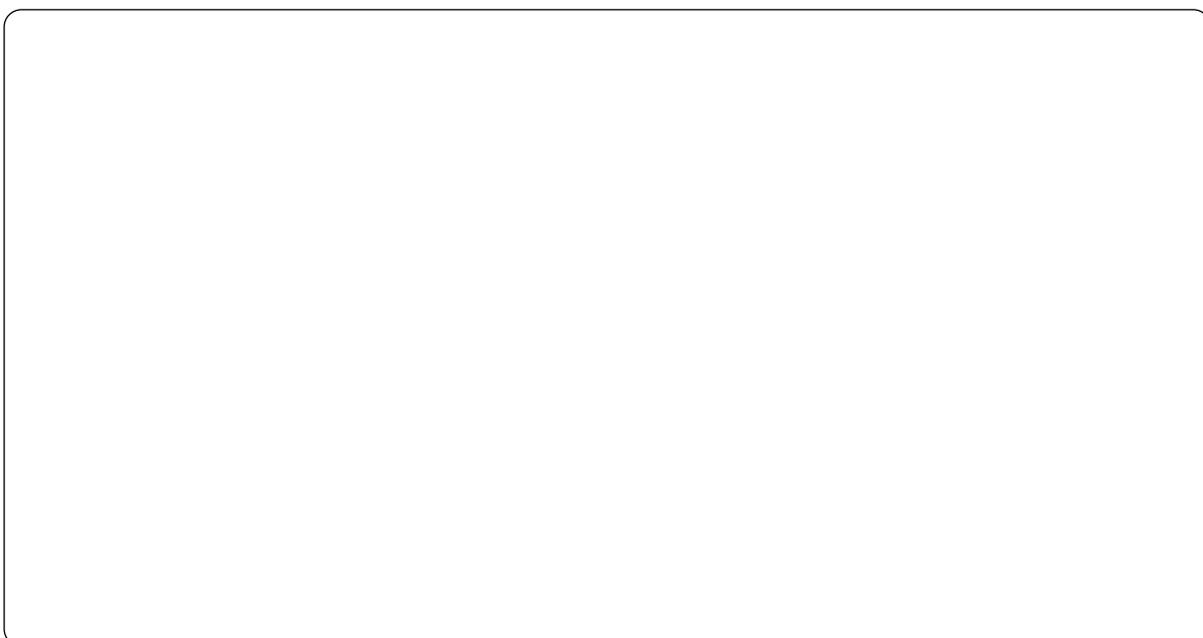
(個別ケースとしての課題でも、制度的な課題でも結構です。)

9 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問 27 障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。



問 28 地震や台風のような災害時に備えた対策や入所者に対する防災訓練についての具体的な取り組みをされていたら、その内容をお書きください。



ご協力ありがとうございました。

返送用封筒に入れて、切手を貼らずに平成28年12月26日（月）までにポストにお入れください。